

水稲病害虫防除

4月	5月	6月	7月	8月	
<p>苗箱消毒</p> <p>イチバン 500倍液</p> <p>播種時</p> <p>ダコレート水和剤 (カビ類予防) 400~600倍液 0.5ℓ/箱 播種時~緑化期 2回以内</p> <p>・種子消毒済みです。 ・効果をも高めるため浸種始めから3日間は水を交換しない。 ・水温10~15℃を保つように心がける。</p>	<p>播種時から田植え直前</p> <p>嵐スタークル 箱粒剤 (いもち病・紋枯病) イネドロオイムシ イネミズゾウムシ 箱当り50g ・農協から購入される苗は散布済です。</p>	<p>(6月25日頃)</p> <p>1.出穂の3~4週間前</p> <p>オリゼメート 1キロ粒剤 (いもち病・白葉枯病) 1~1.3kg/10a</p> <p>てんたかく 早生</p>	<p>(7月28日頃)</p> <p>2.出穂直前</p> <p>ノンブラストレボン 粉剤DL (いもち病・ごま葉枯病) カメムシ類・ウンカ・ヨコバイ類 4kg/10a</p> <p>液剤体系 ノンブラスフロアブルトレボン乳剤 1,000倍 150ℓ/10a</p>	<p>(8月5日頃)</p> <p>3.穂揃期</p> <p>ラブサイドキラップ 粉剤DL (いもち病・カメムシ類) ウンカ類 4kg/10a (収穫14日前まで)</p> <p>液剤体系 ラブサイドフロアブルキラップフロアブル 1,000倍 150ℓ/10a (収穫14日前まで)</p>	
			<p>(8月2日頃)</p> <p>1.出穂直前</p> <p>ノンブラストレボン 粉剤DL</p> <p>液剤体系 ノンブラスフロアブルトレボン乳剤</p> <p>中生 コシヒカリ</p>	<p>(8月9日頃)</p> <p>2.穂揃期</p> <p>ラブサイドキラップ 粉剤DL</p> <p>液剤体系 ラブサイドフロアブルキラップフロアブル</p>	
				<p>(8月9日頃)</p> <p>1.出穂直前</p> <p>ノンブラストレボン 粉剤DL</p> <p>液剤体系 ノンブラスフロアブルトレボン乳剤</p> <p>晩生 新大正糯 てんこもり</p>	<p>(8月17日頃)</p> <p>2.穂揃期</p> <p>ラブサイドキラップ 粉剤DL</p> <p>液剤体系 ラブサイドフロアブルキラップフロアブル</p>

てんたかく

①出穂の3~4週間前 (6月25日頃) オリゼメート1キロ粒剤 (いもち病・白葉枯病) 1~1.3kg/10a (収穫14日前まで)

②出穂の5~10日前 (7月15日頃) コラトップダントツ1キロ粒剤 (いもち病・カメムシ類) 1kg/10a

コシヒカリ等

出穂の5~10日前 (コシヒカリ7月30日頃)(晩生8月2日頃) コラトップダントツ1キロ粒剤 (いもち病・カメムシ類) 1kg/10a

◆散布後4~5日間は湛水状態を保ち、7日間は落水しないでください。
◆カメムシが多発した場合はエルサン粉剤3DLで対応してください。

◆各品種の生育に応じて散布して下さい。
◆本田基本防除剤は、農業共済組合の補助対象農業です。水稲作付面積に応じて配達させていただきます。



移植水稲除草体系 (除草効果をも高めるには水管理が重要です。除草剤散布後7日間は落水しない。)

初期	中期	後期
<p>体系処理剤</p> <p>移植時~3日 (ノビエ1葉期まで) ダッシュワン1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植時~3日 (ノビエ1葉期まで) ピラクロン1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>体系是正剤</p> <p>移植時~12日 (ノビエ2葉期まで) イネキング1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植時~12日 (ノビエ2葉期まで) 注意: 砂壤土では移植時の施用を避ける ロングキックD1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植時~5日 (ノビエ1葉期まで) ザ・ワン1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後7~12日 (ノビエ2葉期まで) シリウスターボ1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後5~10日 (ノビエ2葉期まで) マサカリジャンボ (10バック/10a)</p> <p>移植後5~10日 (ノビエ2葉期まで) ミスターホームランフロアブル (500ml/10a)</p>	<p>移植後25~30日 (ノビエ3葉期まで) ザーベックスDX1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後25~30日 (ノビエ3葉期まで) マメットSM1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後15~20日 (ノビエ2.5葉期まで) トップガンGT1キロ粒剤51 (1kg/10a)</p> <p>移植後10~15日 (ノビエ2葉期まで) ダブルスターSB顆粒 (80g/10a) (省力化)</p> <p>草が残る場合</p> <p>移植後25~30日 (ノビエ3葉期まで) ザーベックスDX1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後25~30日 (ノビエ3葉期まで) マメットSM1キロ粒剤 (1kg/10a)</p> <p>移植後20~30日 (ノビエ3葉期まで) サンパンチ1キロ粒剤 (1kg/10a) (クログワイが多い場合)</p>	<p>●ノビエ専用剤 ヒエクリーン1キロ粒剤 (1kg/10a) 移植後15日~ノビエ4葉期まで (収穫45日前まで) クリンチャー1キロ粒剤 (1kg/10a) ノビエ4葉期まで (収穫30日前まで)</p> <p>●ノビエ+多年生広葉雑草等 クリンチャーバスME液剤 (1ℓ/10a) 希釈水量70~100ℓ 移植後15日~ノビエ5葉期まで (収穫50日前まで) 落水してから散布し3~4日間は入水しない。</p> <p>●多年生広葉雑草等 バサグラン粒剤 (3~4kg/10a) 移植後15~50日 (収穫60日前まで) 1) 落水状態で散布し3~4日間は入水しない。 2) 雑草発生の最盛期~揃期。 ワイドアタックSC (100ml/10a) 希釈水量100ℓ 移植後25日~ (収穫30日前まで)</p> <p>●クサネム+イボクサ ノミニー液剤 (100ml/10a) 希釈水量100ℓ 移植後30日~ (収穫60日前まで) 落水状態で散布し3日間は入水しない。</p>

◆軟弱苗への使用は避ける。 ◆フロアブル剤・ジャンボ剤は水持ちの悪い水田や転作跡田には使用しない。

畦畔・農道の除草体系 (除草に努め、カメムシ被害を防止)

◎除草剤の使用体系 (散布濃度は中圧スプレー20ℓに水和剤は50g、液剤は200ccを目安に希釈して下さい。)

時期	水田畦畔	農道
12月~2月の寒い時	カソロン粒剤 6.7	
3月~4月	ハイバー X	
5月 中旬	バスタ液剤 (※) ラウンドアップマックスロード (※)	カーメックス-D水和剤
7月以降	バスタ液剤 (収穫7日前まで) (※) ザクサ液剤 (収穫7日前まで) (※) ラウンドアップマックスロード (※) (収穫前日まで) 三共の草枯らし (収穫14日前まで) (※)	

注意事項

- 1) 作物の生育中に散布する薬剤は飛散しないようにする。
- 2) 散布後5時間以内に雨が降ると効果が劣ります。
- 3) カソロン粒剤6.7は暖かくなると効果が半減します。
冬期に散布すると5月中旬まで雑草は生えません。
またスギナの特効薬です。
- 4) (※)の除草剤はグリホサート及びグルホシネートPを含む剤であり、使用回数は2回以内です。

農薬の使用は、基準量・使用時期・回数を守り、安全に使いましょう。